



# 岡山市連合町内会会報

第44号

令和7年3月発行

発行人：永見 勝 編集委員長：正保弘行  
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872



ホームページ簡単検索 [岡山市連合町内会会報](#)

## 岡山市町内会長等懇談会 岡山市連合町内会 会長 永見 勝



春分の候、町内会関係者各位におかれましてはご健勝とご活躍のこととお慶び申し上げます。

岡山市連合町内会は令和7年2月16日(日)岡山ふれあいセンターにおきまして岡山市町内会長等懇談会を開催しました。

本懇談会は、岡山市連合町内会の活動状況を町内会等の方々に広く知っていただき、相互の理解と連携を深めるために開催しており、今回で15回目の開催となります。

今回は、れんげ賞を受賞された方々をご紹介したほか、岡山市連合町内会及び各区の活動報告、学校法人就実学園 就実高等学校の吹奏楽部の皆様による吹奏楽の演奏が行われました。

市内の町内会関係者、地域の安全・安心に携わっている方々にお忙しい中ご参加いただき、中原岡山市副市長、田口岡山市議会議長をはじめとする多くの来賓の方々にご臨席を賜り、地域で活動を行っておられる皆様に感謝と励ましのお言葉をいただきました。

また、永年にわたり町内会活動にご尽力され、れんげ賞を受賞さ

れた方々には心からお祝い申し上げます。

活動報告では、岡山市連合町内会及び各区から、映像を使っての報告があり、参加された皆様に活動状況をわかっていただけたと思います。

続いて、例年であれば、地域に役立つ講演等を実施しているところですが、今回は趣を変え、就実高校吹奏楽部の皆様による演奏をご披露いただきました。

参加者の年代を熟考していただき、幅広い選曲で演奏された楽曲は全てが素晴らしいもので、聴く者すべてを魅了し私たちの心に深く響きました。初々しい彼らの演奏が終了したと同時に会場は清れんばかりの拍手に包まれ、突然のアンコールにも快く対応いただきました。その心地よいメロディや力強い音色は私たち岡山市連合町内会に新たな息吹をもたらしてくれました。

これからも包括的な住民自治組織として、健康で安全・安心な地域社会の形成、構築、維持に向けて岡山市連合町内会は一元となって進んでまいります。今後ともさらなる町内会、連合町内会へご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。



挨拶の様子



活動報告の様子



演奏の様子

### 会報 第44号 目次

会長あいさつ	1	地縁による団体（自治会）功労者に対する祝賀について	7
町内会長等懇談会 北区	2	防災コラムその7	8
中区	2	学区・地区の話題 中央・北	9
東区	3	中・東	10
南区	3	西・南	11
三市姉妹文芸会	4	コラム 中央・北	12
全国自治会連合会福井県福井大会報告	4	中・東	13
会員視察研修報告	5	西・南	14
「岡山市連行町内会新春互礼会」について	5	岡山市連合町内会の動き	15
教育委員会との懇談会	6	岡山市自治会連合会の動き	15
岡山市北区役所・中区役所と岡山市連合町内会役員との懇談会	6	全国自治会連合会の動き	15
岡山市東区役所・南区役所と岡山市連合町内会役員との懇談会	7	クイズ	16
		編集後記	16

## 北区 町内会長等懇談会

駅西口再開発事業(フォーラムシティビル、リットシティビル)、岡山駅西口広場、東口と西口とを結ぶ通路、下石井岩井線などが完成し、現在は上石井岩井線の拡幅工事が行われています。近年は高層マンションが次々と建ち、街並みが大きく変貌しています。

このような中、石井学区連合町内会は「坪田譲治による街づくり」、「福祉の街づくり」、「商業の振興による街づくり」を推進しています。

・岡山市の名誉市民である童話作家坪田譲治先生の出身学区であり、坪田譲治を顕彰する会などが活動し、地域の方々と子どもたちが一緒に能登川用水で遊ぶ「お魚ちよ～さ隊」など、地域住民による街づくりが行われています。

・石井地区社会福祉協議会と共に、福祉の街づくりを推進しています。

・岡山市を代表する奉還町商店街を擁しており、夏の土曜夜市などのイベントを開催し、学区民一同、街の活性化に向けて頑張っています。

・子ども達が安心して通学並びに学校生活が過ごせるよ

石井学区連合町内会  
会長 日笠 隆弘



う、石井安全パトロール隊による見守り活動を推進しています。

・災害に備え、町内会で自主防災会を結成しています。  
どうぞよろしく願いいたします。

【現況】町内会数 27町内、世帯数 5095世帯(令和6年12月末現在)

【行事】

・石井学区体育祭 岡山市立石井小学校運動場で、町別対抗戦が行われ、地域住民の親睦が深まります。

・奉還町商店街土曜夜市 7月の毎土曜日の夕方から夜にかけて開催される風物詩で、商店街のお店が露店を出し、多くの家族連れで賑わいます。



お魚ちよ～さ隊

## 中区 町内会長等懇談会

中区連合町内会連絡協議会を毎年開催いたしていますが、選挙などがありました関係で令和6年6月12日に中区役所2階ホールを拝借して開催いたしました。

13学区会長、区役所から遠藤中区长始め、瀬島代理、岩田様、牧野様にも同席頂きました。中区役所が現在進めている主な事業についての説明を頂きました。

その中で

1. 健康チェック…平成30年度から山陽学園大学の学生・教員による高齢者への健康チェックを公民館等で実施。健康寿命の延伸や大学のマンパワーを活かした地域づくりの担い手育成を図っている。今年度も継続開催いたします。

2. 中区親子で謎解き探検事業…親子をターゲットとして中区管内4つの公園等に設置された謎をスマートフォンに入力して自然の魅力や住みやすさを体験する事業を計画しています。

3. 警察署等と連携した交通安全啓発事業…中区役所管内には岡山県内で交通事故多発交差点の上位に入る危険な交差点が複数存在しているため中央警察署管内5自動車教習所・自動車学校と連携して交通安全を呼び掛け、今年も交通安全に努めたいと思います。

旭竜学区連合町内会  
会長 瀧本 孝



さらに新規事業としては、中区ロゲイニングを計画中で2～4人程度のチームで、マップを見ながら中区管内に設定したチェックポイントを制限時間内に回れるかを競うイベントを企画し、仲間や家族とゲーム感覚で楽しみながら中区の魅力を体感してもらう。大学生の選んだ中区の特産品がプレゼントされる。楽しい事業を計画していることの説明を頂いて学生、学童、親子ともに中区の自然、魅力、安全で住み続けたいまちづくりに中区役所と13学区民共ともに邁進していくと確認しました。

今後もしっかりと生の声を聞かせて頂きながら市民のために積極的な取り組みと致しましょう。

この他岡山市町内会長等懇談会の当番区が中区となっており、岡山ふれあいセンターで就実学園吹奏楽部の演奏や、高島公民館で活動している中高生グループの高島地域づくり隊の多岐にわたる活動を発表していただくことなど常任理事会の情報を聞かせて頂き了解を得ました。

また研修では、安全・安心ネットワークが防災についての各学区の取り組みを発表して、岡山市安全・安心ネットワーク連絡協議会中区情報交換会として今後の活動に活かして参ります。

## 東区 町内会長等懇談会

◎令和6年11月21日(木)市議会議員6名と東区各連合町内会長との懇談会

・東区全般の道路整備について懇談・質問をいたし、説明もありました。総合防災対策は、明確な目的をもった防災対策の説明。地域振興の方策。避難所の場所拡充・空き家対応・害獣駆除対応・外国人対応・荒廃農地対応・農業振興策等の取り組みを説明していただきました。

◎令和6年11月22日(金)東区選出3名の県議会議員様と懇談会を開催し、令和6年12月12日(木)に県関係の視察研修をいたしました。

・東区の防潮堤の高潮対策では、9番地区は完成し、ひきつづき地震対策工事を行い、水門湾での高潮対策工事は少しずつ進行している。砂川洪水工事は令和7年度内に完了予定との説明もありました。総合防災対策の強化は、明確な目的をもった防災対策を行っていく。空き家対応・害獣駆除対応・外国人対応・荒廃農地対応等の県での取り組みを説明していただきました。

◎令和6年11月26日(火)東区役所市職員との東区連

岡山市連合町内会  
副会長 竹井 秋人



合町内会長との懇談会

・岡山市への提案書の返答として、道路整備状況から総合防災対策の強化は、明確な目的をもった防災対策し、地域振興策に対して各職員の方々が説明していただき、その他質問事項にも細かく対応していただきました。内容としては、避難所への職員派遣と場所拡充・空き家対応・害獣駆除対応・上下水道老朽化対応・外国人対応・荒廃農地対応等の状況を説明していただきました。

各懇談会・視察研修会で、議員の皆様、市職員の皆様方が、丁寧な説明をしていただきありがとうございました。引き続き要望・提案の実現を目指し、お願いいたしました。



水門湾の高潮堤防



砂川の護岸工事

## 南区 町内会長等懇談会

南区は分校を含む23の小中学校区から成り立っており、毎年7月ごろ総会、12月に連絡会を行っております。

また、毎年南区役所において南区区長を始め幹部職員の皆様と情報交換の場を設け、それぞれの連合町内会の立場から意見を出し合い、地域の充実、発展に努めております。

一つの区とはいえ、内水被害や鳥獣問題等地域ごとの問題が様々あることから毎回有意義な会議となっております。

また、学区単位で防災訓練や各種イベントを開催し、地域住民の皆様が楽しんでいただける場を設けております。

イベントでは、9学区合同で3万人集まる「花回廊さくらまつり」や5学区合同で1万人以上集まる「岡南飛行場まつり」のほか4学区合同「ふるさとまつり」3学区合同の「ふれあいまつり」等々、小中学校区の枠を超え横の繋がりを大切にしながら地域住民の手で地域住民と共に楽しむ憩いの場をたくさん創っております。

岡山市連合町内会  
常任理事 伏見 公誠



それと行政も令和5年度から南区役所主催で「DIG in MINAMI-KU」と銘打ち南区役所駐車場を会場として盛大な集いの場を開いてくださり、1万人を超える住民が集まって楽しい時を過ごしました。

それぞれの地区で様々な問題を抱えておりますが、常に行政や町内会の仲間たちとの連携を密にしてより安全・安心で住みよいまちづくりを目指しております。

他の区もそれぞれ住みよい街づくりを考えられていると思いますが、一度南区に立ち寄っていただき、一緒に楽しい時を過ごしてみませんか。



DIG in MINAMI-KUの景色



芳泉高校書道部の作品

## 三市姉妹交流会

岡山市連合町内会  
副会長 長門 修二



9月26日に、姫路市清交倶楽部商工会議所店などで三市姉妹交流会が開催されました。

江戸時代、池田公の縁により姉妹交流提携を結んだ姫路市、鳥取市と岡山市の三市が、姫路の地で一同に会し、さらなる連携を深めるとともに、お互いの情報交換による一層の資質向上と組織の発展充実を目的として姉妹交流会を開催しました。

コロナ禍の影響で3年間の中断の後、昨年度から再開したこの交流会ですが、今年度は3市合わせて約60名の参加者が集い、「地域の防災について」というテーマに沿った事例発表が行われました。

岡山市からは千種学区連合町内会会長伊永氏が「安心して住み続けることができる地域を目指して」鳥取市からは鳥取市自治連合会副会長西原氏が「安全・安心で住みよい美保南を目指して」姫路市からは姫路市連合自治会副会長長田氏が「災害発生時の自治会での対応について」と題した発表がされ、様々な取り組み事例を聞く

ことができました。

その後に質疑応答の時間が設けられ、活発な意見交換の場となりました。

また、午後からは班に分かれ姫路城を視察しましたが、班ごとにガイドの方がついてくださり、饒舌で興味深いご案内のもと拝見することができました。姫路城の持つ歴史的な意義や雄大さについて大変勉強になりました。

この交流会を通じてそれぞれの自治会での様々な取り組みを学べることができ、自治会の役員方々の熱心な思いをじかに感じることができる有意義な交流会となりました。



三市姉妹交流会の様子



事例発表の様子

## 全国自治会連合会福井県福井大会報告

岡山市連合町内会  
副会長 矢吹 滋道



日時 令和6年11月13日(水)～14日(木)  
場所 福井県福井市フェニックス・プラザエルピス大ホール  
参加者岡山県41名  
(内訳:岡山市11名、津山市28名、鏡野町2名)

### 内容 第1部 式典

各種挨拶 全国自治会連合会表彰等

### 第2部 活動発表

- 1 福井県 福井県知事 杉本達治氏
- 2 福井市日之出地区自治会連合会

### 第3部 記念講演

講師:一般社団法人 クリエイティブA  
SUWA会長 岸田 清氏

演題:世界文化遺産認定を目指す  
一乗谷朝倉氏遺跡とは

### 第4部 交歓会

オープニングセレモニーでは、ふくいコカリナアンサンブルグループの皆様の演奏で、迎えられました。コカリナは、もとは「桜の木で出来たオカリナ」と呼ばれ、東欧ハンガリーの民族楽器でした。日本の木工職人の力によって改良、コカリナ演奏者がこの楽器をコカリナと命名して日本に紹介されました。

式典では全国の自治会から約1,000名の方々が集まり、互いに抱える課題を共有・理解し、解決に向けた研修

や情報交換を進めること等を目的とし、大会が開催されました。

内閣総理大臣のメッセージ披露や大会宣言の採択、全国自治会連合会表彰等が行われました。岡山県自治会連合会から5名(岡山市からは鯉山学区連合町内会 練尾会長、南郷学区連合町内会 渡邊会長の2名)が、受賞しました。

活動発表では、福井県知事杉本 達治氏により自治会の課題やそれに向けた解決法の模索について、福井市日之出地区自治会連合会からは児童の下校時を想定したウィークデー防災訓練の取り組みについて発表がされました。

記念公演を経て、交歓会では、様々なアトラクションが行われ、全国の自治会の方々と華やかな雰囲気の中、交流を行いました。



式典の様子



交歓会の一幕

## 会員視察研修報告

岡山市連合町内会  
副会長 竹井 秋人



令和6年11月27～28日に京都市・滋賀(米原市)に総勢34名にて会員視察研修が実行されました。

1日目は、豊臣秀吉の北政所ねね様の高台寺に参内いたし、ここは足守藩の木下家にゆかりのあるお寺となっておりますのでその縁にて住職の講話を、拝聴いたしました。その後、お茶をいただき境内の庭を散策いたしました。秋も深まって紅葉が綺麗になっているかと思いきやこんなところにも温暖化の影響がでているのかと感じました。さすが京都です。外国人と修学旅行生と人の多さを実感し、オーバーツーリズムもあり住民の方には問題がでていると感じました。当日の宿泊は、九条のホテルでした。

2日目は、バスにて滋賀の米原市に移動し「米原市自治会サイト」の講習を、米原市市民部地域振興課の森川様・田中様・アプリ開発の寺田様から説明を受けました。

目的は、デジタル(ICT)を活用し自治会(町内会)と市との新たなコミュニケーションツールとなる「自治会サイト」の導入でこれにより自治会と市職員の事務負担等の軽減を図り、自治会長のなり手不足の解消をするために令和4年10月からの導入です。令和6年11月現在、

108自治会のうち80自治会がこのサイトを運用しています。

自治会サイトの4機能

- ①お知らせ機能(一方向) (市 → 自治会)
- ②問い合わせ・報告機能 (自治会 ↔ 市)
- ③補助金申請手続き機能 (自治会 ↔ 市)
- ④自治会要望機能 (自治会 ↔ 市)

導入後2年になり、申請の手続きなどの事務負担が軽減される効果がでていました。



「ねね」ゆかりの高台寺での講話の様子



研修風景

## 「岡山市連合町内会新春互例会」について

岡山市連合町内会  
副会長 小野 大作



新春の1月9日に、いつものピュアリティまぎびに於いて、「岡山市連合町内会新春互例会」が開催されました。

今回も大勢の参加者が集い、大森市長・田口議長からの祝辞をいただき、また今回は念願のJ1への進出を果たした森井ファジアーノ社長の経過報告や祝辞があり、参加者一同歓喜に包まれました。

そして、令和6年度に勲章や表彰を受けられた方々へ、永見会長から祝辞並びに花束の贈呈がありました。

こうした輝かしい勲章や表彰は中々貰おうとしても貰えるものではなく、長年地道に町内会で地域住民の声を聞きながら活動をされているからこそ頂けるものです。

連合町内会でも10年、20年の勤続表彰を行っています。今回の表彰を受けられた方々は、本当に地域のた

めに一生懸命汗をかいている方々なので、素晴らしい方々です。

今後も皆様方には岡山市連合町内会のため、地域町内会のため、精進をして頂けたらと思っています。

最後になりましたが、今後とも宜しくお願いいたします。



大森市長から祝辞をいただきました



表彰の様子

## 教育委員会との懇談会

岡山市連合町内会  
副会長 那須 和夫



8月26日岡山市勤労者福祉センターにおきまして三宅教育長・職員の方々と連合町内会役員9名で懇談会を開催しました。

まず、懸案事項でありました学校施設等における防犯カメラの設置について意見交換が行われました。

これまで岡山市個人情報保護条例の関係で防犯カメラの設置が進まなかったという経緯と現在その問題点は解決している旨の説明を三宅教育長からいただきました。

連合町内会としても市民の安全・安心に関する問題であるため、積極的な設置を要望した次第です。

続いて台風等の警報が発令された時の登校について意見交換が行われ、朝早い時間帯に登校する児童や生徒が状況に応じて引き返すかどうか等を各自で判断することは難しく、子ども達が災害に巻き込まれる可能性もあることから警報発令時には登校時間より前に休校等の判断を行うよう求める意見が出ました。

また、児童クラブでの通信環境についての質問がされました。この問題はこれまでの市長との懇談会の中でも取り上げられており、通信環境の不安定さのためタブレットを使用した宿題などができない児童クラブがあることから早急な対応をいただきたいとの思いでこの場でも改めて意見交換をした次第です。

教育委員会もその問題を把握しており、2学期からの「一人一台のタブレットを使用した課題の取り組み」を見据えて岡山っ子育成局と連携をとり、夏休み期間を利用し、通信環境の改善に取り組んでいるとの回答をいただきました。



懇談の様子

## 岡山市北区役所・中区役所と 岡山市連合町内会役員との懇談会

岡山市連合町内会  
常任理事 祇園 茂



令和7年1月14日(火)、勤労者福祉センターにおいて、北区長安東様、区長代理大林様、山崎様、総務地域振興課長黄江様、中区より中区長遠藤様、区長代理松島様、瀬島様、総務地域振興課長牧野様、岡山市連合町内会から永見会長はじめ11名による懇談会を行いました。

永見会長のあいさつで始まり、安東北区長様より取り組みについて説明がありました。

(1)区づくり推進事業は、地域住民の交流促進や地域力の向上を目的に区民自らが企画・実施する地域の特色を活かした事業を支援する制度として平成22年から各区で実施しているとの説明がありました。中区も同じです。

連合町内会からは区づくり推進事業の審査会について意

見が出されました。予算額だけでなく事業内容の確認もしてほしい、特に地域活動部門では継続(年間を通して行う)事業もあるため、予算も多額になる場合もあります。

令和6年度には補助限度額が増額となりました。事業内容も考慮した審査をお願いしたいと思います。

(2)北区・中区のまちづくり独自企画事業については時間の都合で説明のみとなりました。

(3)その他には区役所の予算と権限をもって区民の安全・安心を最優先に考えてほしい、との意見も出ました。また、北区では地域センターの対応が不十分であるとの意見も出ました。

また、懇談をする機会があればもっと時間をかけて具体的な話し合いができれば良いと思いました。

**24時間入院対応**

岡山市中区役所より車で約2分

**多様な精神疾患に対応できる  
入院医療を目指して**

統合失調症 うつ病  
アルコール依存症 認知症 などの精神疾患

入院・受診に関してはお問い合わせください

常駐看護師中

**林道倫精神科神経科病院**

岡山市中区東472

TEL 086-272-8811

## 岡山市東区役所・南区役所と 岡山市連合町内会役員との懇談会

岡山市連合町内会  
常任理事 中村 幸敏



1月28日に東区南区役所との懇談会を岡山市勤労者福祉センターで行いました。まず、東区南区の両区長から各区の取り組みについて、東区南区のまちづくり独自事業、区づくり推進事業の説明がありました。その中で、東区区長から避けて通れないのが今後もさらに上昇することが見込まれる高齢化と子育て問題が課題として取り上げられました。

また、子育て世帯に東区の魅力を感じてもらい、住み続けたいと思えるまちづくりを進める必要があるとの考えから、令和6年度東区まちづくり独自企画事業として「やってみよう！がかなう場所 あそびひろば in 東区」を西大寺緑化公園・百花プラザで行ったことで「子育てしやすいまち」としての東区の魅力を子育て世帯に発信できたとして、令和7年度も同様のイベントを実施していくことで、区づくり推進事業としても、子どもたちが遊べる場所になるとの説明がありました。

続いて南区の区長からは南区役所に来る機会の少ない方にも親しみを感じてもらうのと、南区の多様な魅力を発信する目的として、令和5年度から「DIG in MINAMI-KU」を約5000人の来場者で、南区役所を会場とするイベントを開催したことで、地域の絆づくりができたと感じられたので、今後も引き続き市民の方に親んでもらえる取り組みを実施していくとの説明がありました。

最後に、連合町内会からまずは、平素から行政との意見交換ができる機会を今後も多く作っていただき、顔の見える関係で地域を活性化していくことで締めくくりました。



懇談の様子

## 地縁による団体(自治会) 功労者に対する叙勲について

松浦 満

この度、令和6年秋の叙勲に際し、旭日単光章を受賞し光栄と感激致しました。

振り返ってみれば、町内活動として1985年から近隣町内会も含めて青年会を立ち上げ、その間「花見の会」「隔年の日帰り旅行」「岡山神社だんじりパレード」「餅つき」等を16年間実施し、2000年から丸の内2丁目町内会長を、2014年地区連合

町内会会長を拝命し、諸行事を引き継ぎ現在に至りました。

これは町内会員皆様のご協力を得て実施出来たことなので、この賞は町内会員皆様の代表として頂いたものと思っております。

今後とも町内会の代表として頑張っていきたいと思っておりますのでご指導よろしくお願いします。



## 町内会役員のための スマホ教室

もう悩まない！町内会業務を楽にするデジタル活用法

パソコンもスマホも自信がない？心配無用！どなたでも簡単に学べる内容で、町内会業務がスムーズに進むようサポートします

こんな方におすすめ！

- ▶ 町内会の役員をしている方
- ▶ デジタルスキルに自信がない方
- ▶ 効率化に関心がある方
- ▶ 地域のつながりを大切にしている方



おひとりも!



他の町内の方と一緒に!



♪お悩みの内容に合わせて実施可能。まずはお気軽にお電話ください。

お問い合わせ **050-3186-4993**

株式会社リットシティ <https://www.litcity.ne.jp/>  
岡山県岡山市北区磨屋町1番6号岡山磨屋町ビル9F

## ■防災コラム その7 (地震②)

今回は、地震について2回目のコラムとなりますが、近い将来岡山に大きい影響を与えると予測されている「南海トラフ巨大地震」についてお話しします。

前回、地震の発生原因3種類(火山型、断層型、海溝型)をお話ししましたが、海溝型地震は他に比べると数十倍から数百倍のエネルギーを持っています。東日本大震災を引き起こした海溝型地震のエネルギーは、 $2.0E+18$ J(ジュール)とされています。このエネルギーを例えるならば、富士山を56mの高さから落としたエネルギーになります。

さて、南海トラフでは、岡山のあるユーラシアプレートは、年間数cmフィリピン海プレートに引きずり込まれています(図-1)。また、約百年に1回の頻度でユーラシアプレートが元の位置に戻り、その際に地震が起こっています。さらに、その際には地殻が海水を持ち上げる現象も同時に起こり、これが津波となって沿岸に押し寄せてきます(図-2)。

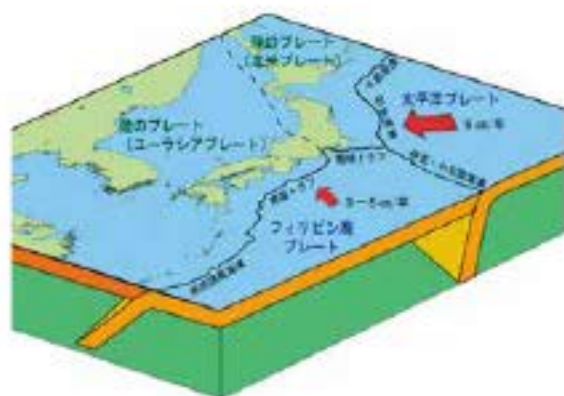


図-1 プレートの模式図 (出典：気象庁)

岡山大学大学院生 西村 輝

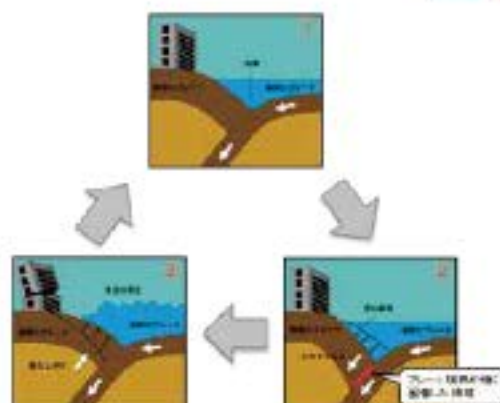


図-2 地震の発生メカニズムの概念図 (出典：気象庁)

現在、防災科学技術研究所では、強震観測網(K-NET, KiK-net)が全国1,700箇所以上の地震計を結び、地震動を常時モニタリングしています。この観測データは、一般にも開放されており、どなたでも見る事ができます。また、「強震モニタ」アプリでは全国の震度情報をリアルタイムに確認することもできます。

今後30年間で、70～80%の確率で発生するとされる南海トラフ地震は、どのくらいのエネルギーを発生させるのかは解りませんが、西日本全域を巻き込む超巨大災害になる可能性もあり、被害予測は東日本大震災の約10倍ともいわれています。

どうか、ひとりひとりが、地震への備えを行い、命を守る行動を行えるよう準備しておいてください。

アンテナショップ、スゴーラジウム  
ヘルシーカフェ併設  
健康複合施設  
岡山県立大学  
岡山県立大学  
岡山県立大学

ダイワ工業株式会社 〒701-0221 岡山市南区藤田504番地106  
TEL 086-299-0030

**kuraray**  
Possible starts here

株式会社 クラレ 岡山事業所  
〒702-8601 岡山県岡山市南区海岸通1-2-1  
086-262-0111

お葬式を家族のものに。  
**家族葬のファミーユ**  
1日1組の貸切ホール  
0120-245-556

岡山市内で7ホール展開中

- ファミーユ岡山伊福
- ファミーユ中仙道
- ファミーユ岡山下中野
- ファミーユ区尾森
- ファミーユ福浜町
- ファミーユ東岡山
- ファミーユ青江

地域とともに  
未来を拓く

藤田団地事業協同組合  
一般社団法人藤田団地管理会  
藤田団地汚水処理施設管理組合  
藤田企業団地自治会

〒701-0221 岡山市南区藤田504番地106  
TEL 086-299-0030  
FAX 086-299-0031

家族葬・一般葬・社葬・法要・ギフト

**ア・パ・ン・ホ・ル**

岡山支社  
☎(086)902-1122

岡南・西市・西川原・藤田・意瀬・富山

富 敷 玉 野  
堀南 老松 中庄 藤戸 田井 荘内  
藤田 玉島 児島 児島上の町

**DOWA** 花回廊

みんなで咲かせよう  
児島湖花回廊プロジェクト

児島湖花回廊サポーターズクラブ  
〒702-8053 岡山市南区築港栄町 31-10  
TEL (086) 262-2911

## もしもに備える防災訓練

陵南学区連合町内会は、岡山市西部に位置し、昭和55年の陵南小学校開校にあわせて10町内でスタートし、現在は13町内となっています。単位町内会、地域各種団体等が、互いに協力しながら活動してきました。昭和63年のコミュニティハウスの開設を契機として、学校園も含めた学区全体のつながりを深めることも目指してきました。

防災については、昭和51年の台風17号と秋雨前線による浸水被害を受け、平成30年の西日本豪雨でも、多くの町内が大きな浸水被害を受けたことから、地域住民の防災意識の高揚を図ることが急務であると考え、自主防災会を立ち上げ、防災訓練の充実や避難マップの作製等を進めてきました。

昨年度、様々な災害に備えて、避難所が小学校に開設された際の対

応の必要性を考え、吉備公民館と連携して「岡山市防災キャンプ推進事業」として、「陵南学区安全・安心ネットワーク」を中心に、各種団体が参画し、小学校を会場とした「陵南学区防災訓練」を実施しました。「継続開催して体験者を増やすことが有効」「吉備中学校ボランティアを含め、様々な世代がスタッフとして関わり、スムーズな運営ができた」等の声を受け、今年度は「備蓄、避難経路、避難所運営の体制づくりと防災リーダーの育成」を目指して、各町内からの参加者を未体験者に入れ替え、中学生ボランティアの一層の協力を得て、備蓄品ベットの組立訓練、地域リーダーを中心としたHUG(避難所運営ゲーム)実習等を実施しました。

今後も、「学校園との連携強化」「若者がボランティアとして参加できるプログラムの企画」等、「自助・

陵南学区連合町内会  
会長 分島 良俱



共助」に重点をおいた取り組みを充実させ、地域防災力を一層高めていきたいと考えています。



避難所運営ゲーム (HUG)



発泡スチロールベッドの組み立て

## 限界地区(高齢化率50%以上) 自主防災の挑戦

福谷地区は国道429号線を北へ吉備中央町のふもとの地区です。現在小学校・幼稚園もなく岡山市の建物は救急センター・消防機庫です。お店もなく、買い物は足守地区まで20分くらいかかります。

高齢者の方の買い物など移動するときは生活バスに助けてもらっています。

地区の楽しみは3月の文化祭、そして一番大きな花火大会です。(各地から3000人位)

8町内会で成り立ち世帯数約380軒人口約1200人くらいです。福谷地区の平均高齢化率は57%です。高い町内では85%の数値の地区もあります。

今この地区に災害が起きた時に町内の人は避難できるだろうか?自主防災会を立ち上げ、色々な防災訓

練等を行い、今年で9年目になります。

福谷地区は岡山市からの避難場所は旧福谷小学校が指定場所に認定されています。高齢化率約57%の皆さんが避難するには無理のようです。

各68の小部落で相談し、避難場所・個別避難計画を作成し、各家庭にマップも配布し岡山市から北区に大雨警報及び土砂災害警戒情報そして避難指示という条件で町内会一斉に避難行動を行ってみる防災訓練を実施し、当日は288人(約40%)が避難行動を起こしてくれました。

色々な意見が出ました。これを土台とし、また新たな自主防災訓練をしていきたいと思っています。

コミュニティ協議会としては平成30年西日本豪雨真備町・平島の被害を思い出してもらい、総社市下原

福谷地区連合町内会  
会長 坪井 茂



佐古防災組織は平成24年からこの訓練をされています。

最後に福谷地区も下原地区のように「逃げ遅れゼロ」を目指し自主防災訓練を続けていきたいと思っています。



防災訓練の様子

## 「次代へ受け継ぐ地域コミュニティー」

旭東学区連合町内会  
会長 甲田 憲久



旭東学区は市内中心部にあつて面積は狭いですが明治以前から住宅地として栄え、綿々と受け継がれてきた地域住民の繋がりがあつます。そしてそれを次代へと受け継ぎ発展させていくための様々な活動を行っています。

春には、コミュニティー協議会が中心となつて「旭東コミュニティー祭り」を開催しています。これには学区内各種団体だけでなく東山中学校の生徒の皆さんに協力していただき、子ども向けのゲームや、ビンゴ大会、ブラスバンド演奏などを楽しみに、毎年多くの住民の方が参加されます。

夏休み期間中には、旭東児童センターを中心に岡大附属中科学部や東山中ボランティア部、民児協やPTAなども協力して、小学生向けの「旭

東フリー塾」を4～5回程度開催しています。児童が興味を持つような化学実験教室や工作教室、コンサートなどを企画し、低学年から高学年まで一緒になつて楽しく学べるよう趣向を凝らしています。

当学区も総人口5,175人に対して、65歳以上1,876人、15歳未満459人と少子高齢化は否めません。ですが、年を重ねることは決して悪いことではありません。高齢になつても社会連帯に生き生きと参加している姿を子どもたちや若い方たちに見ていただくことが、次代への地域コミュニティーの継承と発展に繋がります。これからも旭東学区は、全ての世代の住民が心豊かに生活できる地域社会を目指して活動していきます。



コミュニティー祭



フリー塾

## 「学校を核とした地域づくり」

開成学区連合町内会  
会長 太田 真広



今までのコミュニティ活動は町内会をはじめとする各種団体で行っていた。その取り組みを一括して行う組織を「学校を核とした地域づくり」を目指して「開成すくすくさぼーと」を令和3年7月に立ち上げました。基本として4つの事項を柱として活動計画を定め実施しています。

- 1) 開成小学校の教育・学習面の支援 (開成小学校地域協働学校運営協議会の運営を含む)
- 2) 地域とのふれあい活動の実施及び支援
- 3) 安全安心な学びと遊びの環境づくりの推進
- 4) その他必要な事業

これらの実施にあたっては、次の部会を設け関係団体はいずれかの部会に属し、計画・実行しています。①役員会②安全安心部会③ふれあい部会④学習支援部会

これまでの活動内容として「安全安心部会」は登下校の見守り、登下校の見守りと年1回の通学路の安全点検、

子どもかけこみ110番の家(現在65件が参加)。見守り隊では4月に全校生徒への紹介の会、3月に小学生による見守り隊への感謝の会を開催しています。「ふれあい部会」では健康づくり活動「ヘルスタウンかいせい21」「生理の貧困」問題を受けて愛育委員会を中心に小学校への生理用ナプキンの無償設置(令和4年より)、ラジオ体操(8月)、健康マラソン大会(12月)、歯と口の健康づくりを1年生を対象(保護者含む)東保健センター指導のもと6月の参観日に実施。尚、地域に向けても開催。もちつき大会を12月に実施。生徒、保護者、地域の人150名が参加。「学習支援部会」は授業の補助にボランティアとして参加し、先生の負担軽減に協力する。5年生の米作り、学区内の「まちたんけん」等のフィールドワーク、家庭科のサポート(ミシンを使った授業のサポート)、その他各学年毎に実施。

その他の事項では公民館と東保健センターとの連携で、公民館まつりでの健康増進活動への参画、以上地域づくり

を推進していく。



もちつき大会



「まちたんけん」フィールドワーク



見守り隊への感謝の会(小学生による)

## 海ごみを無くすために私たちができること

川張町内会  
会長 星島 靖泰



灘崎学区の中心に、南ヨーロッパをモチーフにした白い展望台が目印の農業公園「岡山市サウスヴィレッジ」があります。

公園の周囲は用水に囲まれており、灘崎公民館の主催で、この周辺のごみの回収を、昨年12月21日に行いました。

参加団体は公園に接する3町内、サウスヴィレッジ、(公財)みずしま財団、灘崎公民館、そして「チーム灘」で清掃活動を行いました。

「チーム灘」は、中高生登録制ボランティアグループで灘崎中学生が中心です。今までにも学区内での防災マップ作りの町歩き、ふるさと祭、文化祭などに参加してくれており、今回のごみの回収も18人が参加してくれ、活動の

中心となりました。

みずしま財団は、公害の教訓を未来に活かし、若者への環境学習に取り組んでおり、財団の調査の一つに「海ごみ問題」があります。

財団の研究員の塩飽さんから、「レジ袋やペットボトルといったプラスチックごみが、風などで飛ばされ、用水から流れて海に至り、紫外線や波によって5ミリ以下まで細くなったものがマイクロプラスチックと呼ばれ環境問題となっている。」と説明を受けました。

ごみの回収に出発すると、用水横の草が生い茂って見通しがきかない場所に、沢山のごみが捨てられている場所がありました。「少しくらいルールを破っても誰も気にしない」という心理が

芽生えて段々とごみが増えたものと思いました。今回の活動で回収したごみは、分別して量を量ったところ約20kgありました。今私達に出来ることは、海ごみに至る過程を十分に知っておき、一人一人が環境問題に関心を持つことが重要であると思いました。



回収したごみの分別と計量

## 芳泉小学校区の自主防災組織の活動について

芳泉学区連合町内会  
会長 中村 俊正



芳泉学区の概要

人口20,927人、世帯数9,992戸、岡山市南区に位置した学園地域で、海拔0.0-1.0m、田園地帯が住宅地に開拓されたところに用水路があり、津波・液状化の危険度が極めて高い地域です。

当初、防災訓練は初期消火・救命救急・地震車体験等を主体として行ってきましたが、上記の立地状況下で災害発生した場合に指定避難所までの避難ルートのマップ作成を行うことにしました。(防災訓練実行委員会にて決定)

【防災マップの作成】

県・市が作成した浸水・液状化マップは住民から見れば非常にわかりにくいとの声が多く、学区内のマップを作成しようと防災訓練時に参加者に呼びかけ水路にフェンスがない、堀が高い等危険に感じた場所の洗い出しを行いました。そして、作成後は全世帯配布しました。(写真 芳泉学区こわ〜いぞ〜んマップ)

令和6年6月NHK岡山放送局から取材依頼があり岡山大学学術研究院教授工学博士西山哲さんと危険箇所を現地視察してご指導を受け防災マップの作成状況を説明しました。川・用水路からの津波の遡上・液状化により道路は通行できなくなるため、マップの活用から避難ルート確認が重要で

ある指導をいただきました。(写真 R6.7.5NHK岡山放送局もぎたてて放送されました)

【防災士の活動状況】

岡山市のご協力により防災士資格取得に伴う受験料支援をいただき、当学区は防災士として活動できる場所を模索して、色々と検討したところ教育委員会指導による“芳泉小学校地域と学校協働活動本部会議”の一助として防災士による出前授業を計画いたしました。

南公民館に協力を依頼して公民館活動の一環とし「防災ひなの会」(防災士男性4名女性3名)を立ち上げました。そうした中、芳泉小・中学校と様々な検討を行い、芳泉小学校4年生全クラス・芳泉中学校2年生全クラスで実施しました。話の内容は型にはまったものではなく児童生徒の意見を聞くことを主体に行いました。通常の授業とは異なり児童生徒は何かいきいきと感じました。(写真2枚 芳泉小学校4年生総合授業)

中学生は防災訓練時に給水設備・トイレブースを任せていて防災に対する意識を高めたと感じています。小学生は授業を受けたあと、自分の通学路で危険と感じるところなどテーマごとに掘り下げ、グループごとにまとめて内容を3学期に発表する予定です。

各学区の状況が変わりますが、マップの

重要性、防災士の活動の場づくりに他学区の方々を参考となれば幸いです。



こわ〜いぞ〜んマップ



NHK岡山放送画面



防災士

## 我が郷土、我が地域への愛着

教石学区連合町内会  
会長 田尻 祐二



ファジアーノ岡山が初のJ1昇格を決め、いよいよ開幕戦が待たれているところです。昇格決定の翌朝、私にはいつもの風景が違って見えました。このような体験は記憶にありません。

昨年6月、ファジアーノの北川会長が、市連合町内会理事の学区への挨拶とのことで来訪いただきました。恐縮でしたが、北川会長のお父さんの北川正恭さんのお名前を、地元町内会がいただいたマニフェスト大賞の賞状をバックに写真を撮らせていただきました。その受賞は、地元の「産地牟佐」にこだわった取り組み(区づくり推進事業)で、「行政の応援もいただくが、住民の協働でコミュニティの育成にも役立っている」(要旨)という内容です。一つには、地元産のイノシシ革を利用した製品づくりです。北川会長にもこのことを紹介させていただきました。実は、他にもジビエはもちろん、みそづくり、旭川のモクズガニ、はちみつなど、住民と一緒に楽しめます。そんなところへ、今夏はパリオリンピック。地元から出場したアーチェリーの中西選手の活躍で一層盛り上がったことは言うまでもありません。

我が郷土、我が地域への愛着いっぱいの方々は、私

の周りには少なくありません。そんな方々と一緒に地域づくりは進んでいくのだらうと思います。

旭川にかかる地元の大原橋(土木遺産)は現在、一部鉄骨部分の塗り替え工事が行われています。当時の赤色が無いので、その赤色を作り出すのだそうです。2月、どのような赤色になってお披露目されるのか楽しみです。わたし的には、おそらくどのような赤色でも、見るたびに今年(J1初年度)を思い出すファジ・レッドに見えるんだらうかと、一人感嘆に浸っています。



ファジアーノ北川会長と



大原橋

## 岡山歴史散歩から紹介

御津学区連合町内会  
会長 二宮 敏男



神戸事件についてご存じでしょうか。瀧 善三郎は明治の日本を救った御津金川出身の岡山藩の武士です。

慶応3年(1867)12月7日兵庫開港の後、警備の幕府軍が薩長連合軍に大敗して逃走、明けて慶応4年(1868)1月元旦に備前藩に西宮警備の命令が下り、総勢2000名の軍勢を派遣することとなり、その中、700余名の日置隊の指揮官として1月4日、岡山を出発し、11日正午には兵庫に到着し、午後2時ごろ神戸村にさしかかった時、通訳をつれた外人2人が隊列の前を横切ろうとしたので制止したが、次の外人はステッキを振りながら、大きなわめきながら横切った。

槍で突く、さらに鉄砲で威嚇する外人もいて事態が大きくなり、遂には銃撃戦になってしまった。イギリス公使パークスは、ただちに英・米・仏などの陸戦隊600余名を上陸させ大砲を10門をもって神戸を一時占領した。

これが「神戸事件」であります。瀧 善三郎はこの事件の責任者として切腹したと伝えられています。

神戸事件は、明治政府が外国と直接交渉すると明治外交の幕開けになった事件です。

岡山市北区御津金川の七曲神社馬場には義烈碑が建っております。

機会があれば一度お立ち寄りしてみたいはいかがでしょうか。



瀧 善三郎 義烈碑



瀧 善三郎の看板

## 地域課題は地域が協働し解決

平井学区連合町内会  
会長 那須 和夫



平井学区では平成27年に、地域に密着した情報の共有や課題解決の場とし、課題解決に向けた話し合いや方向づけ、支援体制等を総合的に調整し推進することにより地域で支え合い、安全で安心して暮らせる平井学区を目指す目的で地域団体代表者が参加して「地域づくり会議」を立ち上げました。

最初に、地域での暮らしで不安なことや心配事のアンケートを専門機関に委託で実施し、最も多かったのは高齢化が進む中で認知症の不安で次が子どもの生活環境でした。

委員の認知症サポートリーダーを中心に平成28年10月に認知症予防対策事業として「オレンジカフェひらい」をオープンしました。

認知症予防対策の先進地、鳥取県琴浦町に視察に行き研修をして、月1回開催を続けています。

平成29年3月から年2回、山陽大学看護学部・旭東病院の協力で「健康チェック」を開始して認知機能・骨密度・肥満度・体内水分量・血圧・円膏(背中の丸み)などの測定をして、事前に記入のアンケート調査と合わせて看護学部

職員(看護師・保健師)から結果の説明や生活指導を受けたり、健康相談をしています。

子ども対策として平成29年10月に「ひらいプレイパーク」を県立成徳学校の裏山で山陽学園の大学生と東山中学生ボランティア、岡山市ボーイスカウト連盟にも協力をいただき、年2回開催を継続しています。

平成30年11月からは認知症を理解するために「認知症サポーター養成講座」を旭東病院職員のキャラバンメイト(社会福祉士・療法士など)が講師として年1~2回開催し令和7年1月現在で約350名が受講しています。

協議会では地域課題解決は地域団体が協働して住みよい平井となる事業に取り組んでいます。



プレイパーク



健康チェック

## ひとりごと

西大寺南学区連合町内会  
会長 向井 信章

今から40年ほど前、村の長老3人が急にやってこられた。その2年前、10年務めたサラリーマン生活が少々嫌になり、生まれ故郷に帰っていた私に町内会長をやれという、半分命令であった。当時の社会は、断ることのできない風潮であった。

引継ぎもなく、何もわからないスタートであった。しかし、先輩方をはじめ、10ほどあった小字の組織もそれぞれしっかりしていて、非常に協力的であり、まったく重圧とか面倒くさいとか感じることなく過ぎていった。おかげで長らく中断していた村の鎮守様の夏祭り、神輿巡業、こども相撲が復活し、現在も猛暑の中、元気な声が響く一日となっている。

とはいえ、この10年以上前からでしょうか、人情というか考え方が全く変わってきたように感じています。多様性という

言葉がもてはやされているように、個人個人の主張のみが強くなり、人は社会の中でしか生きていけないという原則が忘れられてきたように感じます。婦人会、老人会をはじめとして、かつての楽しく意義ある活動がなくなっています。

今の世の中、自分一人で暮してゆくこともできるし、気楽なことで身の回りの社会とのかかわりが面倒くさいという考えもわからないわけではありませんが、このままの考え方が続いてゆけば、いかなる社会が待っているのでしょうか。

「おかげさま」という人と人とのつながりがあってこそ多様性でなければ、楽しく面白い社会にはいきつけないと感じるこの頃です。

近頃、行政の決まり文句「地域のちから」を期待されても、というのが本音です。

おいしいデザートのお菓子をどうぞ。



株式会社ドンレミー 岡山工場  
岡山市南区藤田 566-276 ☎ 086-250-0511  
ドンレミーアウトレット岡山店  
岡山市南区藤田 566-276 ☎ 086-296-2871

小林内科診療所から名称変更

内科 腎臓内科 人工透析 泌尿科 消化器内科

青江クリニック

住所: 岡山 北区 藤田 566-276 (旧住所: 岡山 北区 藤田 566-276)

※ 診療科目は変更前と異なり、変更後の診療科目は変更後の案内をご覧ください。

外来診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00-12:30	●	●	●	●	●	●
午後1:00-5:00	●	●	●	●	●	●
夜間急患対応	●	●	●	●	●	●

☎ 086-226-5022  
FAX 086-226-5022

ご拝観・ご法要  
さくら祭典  
岡山駅前ホール  
☎ 086-898-1234  
岡山市北区駅元町5-1

県南9店舗展開  
十日市ホール 上道ホール  
江並ホール あかいわホール  
今井ホール せとうちホール  
きびつホール 西大寺ホール

## 価値観の変化に対して思うこと

七区学区連合町内会  
会長 森川 泰明



100年前は海だった地域に我々の学区はあり、歴史も伝統もないエリアで生まれ育っていく子ども達と、終活期を迎え生活をする高齢者に我々が出来る事は何なのか。

周辺の景色は常山、金甲山、児島湾の堤防であります。

短いながらその経験値の中で年齢構成的に大きく分けて、1945年第2次世界大戦の終結の前と後、いわゆる戦前と戦後に日本人としての本質が変化しているように感じています。

戦前の固有の日本人文化を中心とした生活から、戦後は地球規模の中の日本という位置付けに変わり、「安心して住める地域とは何か？」というテーマ(課題)に対し、その価値観が大きく変化という事実があります。

10年20年先にはこの混在する価値観が収束し、ひとつの価値観の中で暮らすようになっていくと推測されますが、この過渡期なくして将来は成立しないのではないかと考え、その大事な「過渡期」の舵取りを我々連合町内会、自治会は託されているという認識を持っています。

具体的には「安心して住める地域とは何か？」という大命題に対し、

- ① 現在の実情に合わせた自治会則の抜本的な改定
- ② 全員参加型自治会運営のための組織体制の構築

以上の2点を中心に据え、ある程度の時間をかけて浸透定着化を目指しています。



七区の風景

## カモメ朝市から一歩前進

小串学区連合町内会  
会長 中川 三郎



カモメ朝市を開催して、丸4年が経過し、4月13日で8回目になります。小串学区の連合町内会として「何をすべきか？」を話し合いました。

この学区は全人口1200人。50年前の3分の1です。小学校児童数は23人。複式学級です。当時は1学年が90人の時代もありました。完全な過疎化で限界集落になってきています。若い時代を担う方々は何もかもが便利な街に出でしまいました。

そんな中、空き家対策で空き地が確保され、この土地を利用できる術はないか相談した結果、国民宿舎桃太郎荘でやっていた魚販売の観光朝市を彷彿とさせる場所として利用ができないかと、と、とままり京橋の朝市、瀬戸内市の福岡の朝市、玉野の深山公園の朝市を見学し、我々もできそうだとの感触が得られました。

その後、話し合いの中で小串の朝市は何を売りにすべきか？何はともあれ、私たちの「心意気」が売りでしょう。地元を出た若い方々に郷土の奮闘を話し、賛同を得てプロジェクトが出来ました。朝市の命名もカモメの飛来する場所として「カモメ朝市」と決定、プロジェクトも「地域創成カモメProject」としました。

着実に多くの出店業者、地元の農業振興地域の特産品のキャベツの出店とか地元の女性会のメンバーの活躍で作った食品出展品とか、光南台中学生のボランティア参加とかコミュニティーハウス提供のひだまりの里病院やら、光南

台公民館の活動クラブ「健康21」とかの参加もあり、地域の活動の場所となりました。

また、カモメ朝市がきっかけで旧来より継続されている観光芋堀が高齢化で途絶えようとしていましたが、青壮年の方々が継続しようと立ち上がってくれて、土地の確保もでき、イノシシ対策の電気柵の設置にもメドが立ち、サツマイモの種類もおいしい芋(べにはるか)の苗の確保が可能になりました。

考えてみると小串も捨てた所ではありません。「市民の憩いの森小名郷地“やら瀬戸内海展望スポット”三頂山”の岩と、“八丈岩”トイレの完備も観光振興課に建設をして頂きました。また、雷避難場所の休憩所を建設計画中です。

こうして小串連合町内会の奮闘の歴史が行われているところであります。



賑わいをみせる朝市の風景

## ■岡山市連合町内会の動き

### ◎常任理事会

第4回(10月16日)

議題 会員視察研修について他

第5回(12月10日)

議題 現年度の事業進捗状況について他

第6回(3月3日)

議題 令和7年度事業計画について他

### ◎理事会

第4回(10月21日)

議題 岡山市町内会長等懇談会について他

第5回(12月19日)

議題 現年度の事業進捗状況について他

第6回(3月24日)

議題 令和7年度事業計画について他

### ◎会計監査会議 (10月7日) (1月20日)

### ◎専門委員会

・会報第44号編集委員会

(12月23日)(1月30日)(2月21日)(2月27日)

・ICT推進専門委員会(10月23日)(2月7日)

### ◎会員視察研修

(11月27日～28日)〈関連記事P5〉

### ◎全国自治会連合会福井県福井大会

(11月13日～14日)〈関連記事P4〉

### ◎全国自治会連合会中四国ブロック会研修会

(2月6日)

### ◎新春互礼会

(1月9日)〈関連記事P5〉

### ◎町内会長等懇談会

(2月16日)〈関連記事P1〉

### ◎岡山市北区役所・中区役所との懇談会

(1月14日)〈関連記事P6〉

### ◎岡山市東区役所・南区役所との懇談会

(1月28日)〈関連記事P7〉

### ◎岡山市長との懇談会

(7月22日)〈関連記事P4〉

### ◎岡山市議会との懇談会

(8月6日)〈関連記事P4〉

### ◎受賞報告

◇岡山市有功表彰(11月3日)

中原 一郎(清輝)

◇永年勤続町内会長表彰状及び退任町内会長・区長感謝状

(12月2日)

・15年以上勤続学区・地区連合町内会長…1名(表彰状)

・20年以上勤続単位町内会長…8名(表彰状)

・退任(5年以上勤続)単位町内会長・区長…56名(感謝状)

◇全国自治会連合会表彰(11月13日)

練尾 賢治(鯉山)

渡邊 邦弘(南輝)

◇自治会等地縁による

団体功労者総務大臣

表彰(11月27日)

正保 弘行(福田)



◇秋の叙勲(11月3日)〈関連記事P7〉

松浦 満(内山下)

## ■岡山県自治会連合会の動き

### ◎全国自治会連合会福井県福井大会(福井市)

(11月13日～14日)〈関連記事P4〉

### ◎全国自治会連合会中四国ブロック会研修会(高知市)

(2月6日)

## ■全国自治会連合会の動き

### ◎全国自治会連合会福井県福井大会(福井市)

(11月13日～14日)〈関連記事P4〉

### ◎全国自治会連合会中四国ブロック会(高知市)

(2月6日)

社会福祉法人 鷺山会  
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)  
**岡山シルバーセンター**

〒701-1345 岡山県岡山市新庄上545-1  
☎086-287-5111 ☎086-287-5005

岡山シルバーデイサービスセンター  
岡山シルバー在宅介護支援センター  
ケアハウスゆうすてい岡山

**飛岡** ひおか 内科

受付時間 月 火 水 木 金 土 日  
9:00～12:30 ○ ○ ○ × ○ ○ ×  
16:00～18:00 ○ ○ ○ × ○ ○ ×

往診・在宅医療の実施  
岡山市北区中山下2-8-30  
(086) **233-1188**

**久門田歯科医院**

岡山市北区高松原古才680  
電話予約/0120-575-205  
休 診 / 木曜・日曜・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00-12:00	●	●	●	-	●	●
14:00-19:00	●	●	●	-	●	○

17:00まで

# 漢字クイズ

【問題】 中田さん+石井さん=8になります。  
それを参考にしてA~Dに入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

1 山川さん + 井本さん = **A**

3 田中さん ÷ 品川さん = **C**

2 松浦さん × 上野さん = **B**

4 村木さん + 古賀さん = **D**

正解者の中から抽選で10名の方に粗品を贈呈します。

〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

〈送付先〉 〒700-8544  
岡山市北区大供一丁目1-1  
岡山市連合町内会 会報編集委員会

〈締切〉 令和7年4月30日必着

〈発表〉 発送をもって代えさせていただきます。

## 前号の答え

①や②8③0

1月~12月の表現を、英語表記の頭文字→数字→和風月名の頭文字の法則で左上から並べています。

1月	January	J	睦月(むつき)	む
2月	February	F	如月(きさらぎ)	き
3月	March	M	弥生(やよい)	や
4月	April	A	卯月(うづき)	う
5月	May	M	皀月(さつき)	さ
6月	June	J	水無月(みなづき)	み
7月	July	J	文月(ふみづき)	ふ
8月	August	A	葉月(はづき)	は
9月	September	S	長月(ながつき)	な
10月	October	O	神無月(かんなづき)	か
11月	November	N	霜月(しもつき)	し
12月	December	D	師走(しわす)	し

## 岡山市市民憲章を知っていますか？

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持っています。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることを誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によって、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めます。

- みんなに親切をつくし、あたたかい楽しいまちをつくりましょう。
- 秩序と規則を守り、明るい安全なまちをつくりましょう。
- 花や木をたいせつに育て、美しい緑のまちをつくりましょう。
- 紙くずやゴミの始末をよくし、気持ちよい清潔なまちをつくりましょう。
- 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう。



## 編集後記

## 令和6年の振り返りと新年

令和6年の夏、パリで行われたオリンピック・パラオリンピックで岡山出身の選手が大活躍をしました。年末年始、どのチャンネルを見ても彼らの映像が流れていました。

6年夏は非常に暑く、猛暑日を超える日が各地で連続した記憶があります。

さて今年は巳年です。蛇は数回の脱皮をして成長します。我々も脱皮できれば良いが不可能であり、代わりに季節の変わり目、月の変わり目、週の変り目、日の変わり目などで新しく目標を立て直し変化(脱皮)して成長していきましょう。

岡山の今冬は晴れの国の通りですが非常に寒く、風の強い日が続いています。日本海側では数年ぶりの大雪に見舞われ、交通に支障がたびたび出ていて、除雪に苦労しています。太平洋側は雨が降らないため、水分不足で農産品の育ちが悪く、品不足で高値になっています。アメリカでは

乾燥続きで火災発生が多く、非常に広範囲で影響を受けています。我々も火の取り扱いには注意しましょう。

最後にご協賛下さいました企業・団体様及び関係各位、並びにご寄稿くださいました皆様方には心より厚くお礼申し上げます。

【編集委員長】 正保 弘行

【編集副委員長】 竹井 秋人

【編集委員】 裾園 茂・長門 修二  
多賀 克充・小林 泰三

